

70 NEWS

life with stone

～ 石の温もりを、暮らしの中に～

みなさん、こんにちは！ 2026年、世界の石材市場は変化の激しい波の中にありながらも、さらなる成長が期待されるエネルギーギッシュな一年になりそうです。天然石や人工石、そして注目の焼結石と、それぞれの分野で技術革新が進み、私たちの業界には今、かつてないほどの熱視線が注がれています。

もちろん、資材高騰や人手不足といった厳しい現実も無視できません。工期の遅れなどに頭を悩ませる場面も多いかと存じますが、そんな時こそ次へのヒントを共有したいと考えています。今号の「70.NEWS」も、皆さまのビジネスの新たな可能性につながる最新情報をお届けします。

ストーンマジック其の1

木枠の「アク」によるシミ除去

木枠梱包のまま屋外で保管していた巻石(G-623)を開梱したところ、木のアクと思われるシミが発生していました。雨に降られたことが原因と考えられます。

通常はシップ工法で除去するのですが、幸いにも染み込みが浅かったため、石材用洗浄剤「ストーンマジック」で除去を試みました。1度の作業では薄くなる程度でしたが、2回繰り返すことで無事に除去に成功しました。今までサンダー仕上げでは除去の経験はありましたが、染み込みが浅い場合にも効果があることがわかりました。木のアクの染み込みが浅い場合は、試してみる価値はありそうです。

放置してシミが深くなると、この方法は使えなくなります。製品到着後の「早めの開梱」が、最も確実な対策であることには変わりはありません

STONEレスキュー110



ストーンマジック



ストーンマジック其の2

軟石に付着した苔染みを除去

軟石に付きものの苔。通常は高圧洗浄機が定番ですが、今回はあえて「ストーンマジック」を苔除去に応用する手法を取りました。

苔の状態が軽度だったこともあり、洗浄剤の力を活かして石への負担を抑えつつアプローチ。すると、苔だけでなく石全体のくすみまで一掃され、驚くほど明るい石面が復活しました。広い面積なら高圧洗浄が効率的ですが、ピンポイントな洗浄や石の質感を守りたい場合には、こうした洗浄剤の特性を活かしたアプローチも非常に有効な手段となります。



強酸洗浄剤の取扱いと使用にはご注意ください

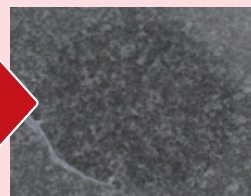
石材やタイルの洗浄において、酸性洗浄剤は白華(エフロ)や水垢、トイレ汚垂石の尿石除去に欠かせない存在です。これらの汚れはアルカリ性であるため、酸で中和させることで効果的に除去できます。

なかでも、医薬用外劇物である「フッ化水素アンモニウム」配合の強酸洗浄剤は極めて強力です。しかし、高い洗浄力の一方で、石材自体を傷めるリスクも孕んでいます。大理石への使用が厳禁なのはもちろん、御影石であっても注意が必要です。強酸は短時間の塗布でも石の表面を荒らしてしまう恐れがあり、変質した表面を元に戻すには再研磨するほかありません。

また、劇物の取り扱いには「毒物劇物取扱責任者」の設置や販売業登録、所定の保管・管理体制が法律で定められています。さらに労働安全衛生法に基づき、作業者のばく露防止対策も義務付けられています。そのリスクと法的責任を十分に理解した上での運用が不可欠です。



黒御影石



強酸洗浄剤を塗布

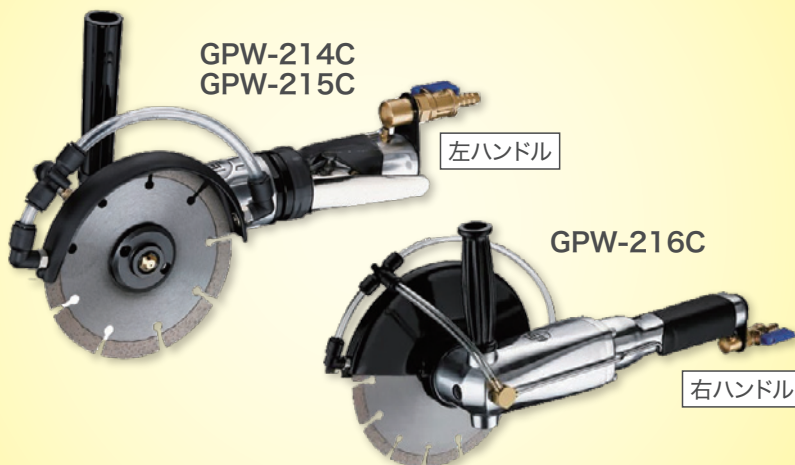


ツヤ逸脱の状態

今月のスポットライト



湿式エアークuttingソー



エアを動力源とする、パワフルな手持ち式切断機が登場しました。エア駆動ならではの「高トルク」と「軽量設計」を両立。さらに給水機能による湿式作業が可能のため、粉塵の発生を根底から抑え、クリーンな作業環境を実現します。

湿式加工は刃先の熱発生を抑制するため、ダイヤモンドチップの消耗を大幅に軽減。切断面の仕上がり精度も格段に向上し、コストパフォーマンスとクオリティの両立に貢献します。

トランスフォーマーMAX

耐久性の強い小口保護剤



ダークナースーパー

濃色石材向けの保護剤



中国・輸出増値税還付率改正に伴う石材製品への影響について

中国財政部および国家税務総局が2026年1月に発表した新政策により、特定製品の輸出時に適用される増値税還付率（輸出退税）の引き下げ、または廃止が決定されました。これに伴い、軽加工や単純輸出に該当する石材製品は、2026年4月1日以降、還付対象から除外される見通しです。

現在、中国の増値税（VAT）は13%、そのうち石材製品に対しては一般的に9%の還付が行われています（還付率は省やHSコードにより異なります）。本政策が施行された場合、これまで還付されていた9%分が実質的なコスト増となり、石材製品は約10%の値上げを余儀なくされる見込みです。

HSコードの細目により影響範囲は精査中ですが、石材業界全体において仕入れ価格の上昇は避けられない情勢となっています。詳細は石材輸入商社へお問い合わせください。

増税

STONEXPO2026 出展レポート

今年も米国ラスベガスで開催された「STONEXPO 2026」に出展いたしました。今回は、新商品のキッチンカウンタートップ用面取り機「Wedge Master WS-C1」をはじめ、近日発売予定の「Water Sander WS-6plus」および「WS-8」を中心に展示を行いました。

特に販売開始となった「WS-C1」への関心は非常に高く、多くのお客様からその場でご注文をいただくなど、大きな手応えを感じる機会となりました。一方で、会期中は米東海岸を襲った大雪の影響により、来場者数が例年の半分ほどに留まるという不測の事態にも見舞われました。予定していた商談のキャンセルが相次ぐなど、一部で心残りのある結果とはなりましたが、新商品のポテンシャルの高さを再確認できる貴重な出展となりました。



藤栄株式会社



大阪本社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25
 東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト
<https://touei.ne.jp>



フェイスブック
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでいち早く配信しております。配信をご希望の場合は、web@touei.ne.jp へ、メールの本文欄に会社名・お名前をご入力の上、送信ください。（右側のQRコードで、上記のメールが開きます）

